

**神奈川県中小企業診断協会
協会プロジェクト 説明資料**

No.	プロジェクト名	所属部
1	テクニカルショウヨコハマ出展プロジェクト	会員支援 1 部
2	中小企業診断士の日フェスタ	会員支援 1 部
3	診断士活動プレゼン大会	会員支援 1 部
4	秋のオリエンテーション	会員支援 1 部
5	理論政策更新研修運営委員	会員支援 3 部
6	会報委員会	広報部
7	メルマガ委員	広報部
8	SDGsプロジェクト	公益推進部
9	観光事業プロジェクト	公益推進部

プロジェクト名	テクニカルショウヨコハマ出展プロジェクト		
所属部	会員支援1部		
定例会日時・頻度	9月～翌1月に毎月1回程度	主な活動場所	Lプラザ・県民センター・Zoom等
担当者氏名連絡先	テクヨコ担当 kaiin@sindan-k.com	人数 (企業内・独立比)	2023年度実績 41名(1:1)

プロジェクトの目的	首都圏最大級の工業技術・製品の総合見本市であるテクニカルショウヨコハマ(以下、テクヨコ/ https://www.tech-yokohama.jp/)への出展を通じ、以下の目的を達成します。①中小企業の経営力向上への貢献②会員の皆さまに「経営相談」「ミニセミナー」および「人脈づくり」の場を提供③神奈川県中小企業診断協会・士会並びに中小企業診断士のPR・プレゼンス向上。
-----------	--

活動の紹介	<p>【事前準備】 準備ミーティング・勉強会等実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企画コンセプト、出展テーマ決め、チーム構成 ・広報/SNS発信・配布物作成・動画作成・設営検討 ・経営相談勉強会&ノウハウシート作成・練習・セミナー準備&練習 等 <p>【開催時】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・無料経営相談/ミニセミナー30本実施 ・PR活動等
-------	---

公募実績	<p>■実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5月末に事務局メンバー募集 秋に経営相談員・ミニセミナー講師等募集 毎年40名を超える一大プロジェクトです。 <p>■参加メリット</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営相談やミニセミナー講師・広報を経験! ・実務従事ポイントを獲得! ・協会内で一気に人脈が拡大!
公募予定	

メッセージ	<p>テクヨコプロジェクトは学びの場・ネットワークづくりの場です。ブースに来場頂いたお客様との無料経営相談やミニセミナーを通じて、診断士活動の一步として経営相談の実績・経験を得たり、自身の知識を公開する場を提供しています。経営相談未経験者も診断士ベテランの方もお互いに協力しながら、一致協力して、テクヨコ出展を成功に導くために活動します!、</p>
-------	--

協会テクヨコHP




プロジェクト名	中小企業診断士の日フェスタ		
所属部	会員支援1部		

定例会日時・頻度	7月～10月で5回程度開催	主な活動場所	協会事務所・Zoom等
担当者氏名連絡先	フェスタ担当 kaiin@sindan-k.com	人数 (企業内・独立比)	令和5年プロジェクトメンバーは公募メンバー7名(企業内2名、独立5名)、執行役員2名で構成

プロジェクトの目的	昭和23年11月4日、中小企業庁により「中小企業診断実施基本要領」が制定され、「中小企業診断制度」が発足。平成28年度に11月4日を「中小企業診断士の日」と名付け、全国の各診断協会がPR活動を実施しています。神奈川でも、中小企業診断士の存在をより多くの方に知っていただき、経営課題の解決のお役に立てるようなPR活動を行っています。
-----------	---

活動の紹介	イベントに「フェスタ」と名付け、「中小企業診断士の社会的役割と活動」「(一社)神奈川県中小企業診断協会・士会」の紹介をテーマに、11月14日(火)横浜そごう前地下広場にて、無料経営相談会/クイズ/のぼり・横断幕のPR/パネル掲示/チラシ配布/動画配信/ノベルティグッズ配布を実施しました。 ■当日は、無料相談会来場者24名、のべ相談テーマ数31件など、大変多くの方々とお話ができ、3窓口設置した相談ブースがほぼ常時埋まっている状況で、盛会となりました。■他部とも連携し、協会活動動画を作成しPRしました。
-------	---

公募実績	<p>■公募実績</p> <p>令和5年度 7月 プロジェクトメンバー募集</p> <p>得意分野を活かして、事前の準備は広報・動画チーム、会場・運営チームで活動。当日は全員で経営相談(実務ポイント取得)とPRに取り組みました。</p>
公募予定	<p>■公募予定</p> <p>令和6年度 プロジェクトメンバー募集予定</p> <p>プロジェクトの運営メンバーは公募により毎年変わります。</p>

メッセージ	<p>新たな取り組みに複数チャレンジし、多くのノウハウも獲得できました。前期の経験を踏まえ、本年度は更に充実・進化した内容で、社会における診断士の役割・存在意義を世に伝えるべく、診断士の日フェスタを企画して参りたいと思います。</p> <p>中小企業診断士の日フェスタプロジェクトは、診断士の社会的意義を伝え、PRする経営相談を実地に体験でき、様々な方とのネットワーク作りができます。自主的に様々な役割を担うことで、中小企業診断士であることを実感できます。</p>
-------	--

中小企業診断士の日フェスタ協会HP





①創業・副業・プチ起業を考えたらずるこトッ3【中小企業診断士の日フェスタ特別企画】

11月4日「中小企業診断士の日」特別企画
創業・副業・プチ起業を考えたらずるこトッ3

⑤中小企業のデジタル化と中小企業診断士のサポート【中小企業診断士の日フェスタ特別企画】

11月4日「中小企業診断士の日」特別企画
中小企業のデジタル化と中小企業診断士のサポート

プロジェクト名	診断士活動プレゼン大会		
所属部	会員支援 1 部		

定例会日時・頻度	7月～9月初旬 4回程度ミーティング	主な活動場所	Zoom等
担当者氏名連絡先	プレゼン大会担当 kaiin@sindan-k.com	人数 (企業内・独立比)	5名(4:1)

プロジェクトの目的	<p>2019年度からスタートしたイベントです。毎年9月に開催しています。</p> <p>(1)会員の診断士活動の発表の場の提供 (2)新たな人脈形成や異なる専門を持つ会員同士の連携機会の提供 (3)プレゼン経験機会の提供</p>
-----------	---

活動の紹介	<p>前回実績2023年9月3日(日) 14:00-17:00 25分間×6 テーマ登壇者が発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ■大型補助金採択率97%のエッセンス ■企業内診断士が実務経験を積める地方副業の最新事情と実践報告 ■中小企業のDXに挑戦する ■コンサルティング力向上に向けた案件プラットフォームの活用方法登壇者 ■労働集約型に終始せず豊かに生きる為の「ほったらかしビジネス」 ■アフターデジタル時代に勝ち残る診断士とは
-------	--

公募実績 公募予定	<p>毎年、7月ごろ、運営スタッフを募集しています。(3名～5名) お任せしている業務は下記となります。</p> <p>(1) 事前準備：事務局打合せ参加、タイムチャート作成、リハーサルなど (2) 当日運営：会場設営、司会、Zoom操作、タイムキープ、観客誘導 表彰状作成など (3) 広報活動：チラシ作成、Facebookや協会HPを活用した広報など</p>
--------------	---

メッセージ	<p>■運営スタッフは、入会1、2年目の方で協会活動やイベント運営を経験したい方・久しぶりに協会活動に取り組みたい方にも最適な機会となっています。活躍されている登壇者のお話を近くで聴くことも刺激になります！</p> <p>※スタッフとは別に、登壇者も毎年公募しています。</p>
-------	---

プレゼン大会協会HP




診断士活動プレゼン大会
～多才な診断士とのシナジー～
2023年9月3日(日) 14:00～17:00
オンライン(Zoom)・会場(関内)同時開催

参加費無料

表彰状

- 補助金採択で経営者の新たな挑戦を応援する賞
鈴木 康史 殿
- IT業界の常識を覆し、中小企業のデジタル化に貢献した賞
佐野 誠一郎 殿
- 金なる木をみつけて豊かに暮らしま賞
小林 裕介 殿
- 企業内診断士の活躍の場を広げま賞
辻岡 正典 殿
- 皆がコンサルティングを高められる賞
柳山 恭平 殿
- アフターデジタルでも診断士は勝ち残る賞
小泉 昌紀 殿

詳細・お申込はこちら
https://sindan-k.com/support/achievement/
一般社団法人 神奈川県中小企業診断士協会

プロジェクト名	秋のオリエンテーション		
所属部	会員支援 1 部		

定例会日時・頻度	9月～11月 3 回程度	主な活動場所	Zoom等
担当者氏名連絡先	秋オリ担当 kaiin@sindan-k.com	人数 (企業内・独立比)	8名(6:2)

プロジェクトの目的	入会を検討中の中小企業診断士の皆様や、主に春以降入会の会員の方などに向けて当協会の活動を紹介するイベント。リアル&オンラインのハイブリッド形式で開催、多くの方にご参加いただいています。企画準備と当日運営を担います。
-----------	---

活動の紹介	<p>イベント事前準備や当日運営を会員支援 1 部の担当理事・執行役員と進めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■打ち合わせの参加。オンライン(zoom)等で全体での打ち合わせを3-4回程度、その他必要に応じて個別打ち合わせを行います。 ■事前準備資料作成(投影資料、配布資料、運営マニュアル等を作成) ■広告宣伝(チラシの作成、SNS(協会Facebook)掲載文章作成などを行います) ■当日運営設営準備、受付、司会、オンライン配信管理、進行管理
-------	--

公募実績 公募予定	<p>■毎年、8月ごろに募集をしています。</p>
--------------	---------------------------

メッセージ	<p>日常、あまり時間がない方もプチ協会活動として、取り組むことができます。</p>
-------	--

秋オリ協会HP




秋のオリエンテーション2023
一協会活動紹介と入会説明会

参加無料
11.5 〇
17:00～20:00
オンライン開催

【お申し込み】
kaiin@sindan-k.com



プロジェクト名	理論政策更新研修運営委員		
所属部	会員支援3部		

定例会日時・頻度	不定期で年数回開催	主な活動場所	現場運営：崎陽軒本店、Lプラザ、AP横浜 川崎市産業振興会館 運営委員会：県民センター等
担当者氏名連絡先	国領 典彦 kokuryo@outlook.com	人数 (企業内・独立比)	12 (企業内6・独立6)

プロジェクトの目的	県協会主催の理論政策更新研修の現場運営対応 (司会、アンケート集計、受付、会場係、講師対応を運営委員で分担)		
-----------	---	--	--

活動の紹介	<p>令和5年度の活動実績</p> <p>①研修現場運営対応 (ひとり年度4~5回担当) リアル研修：令和5年7月から令和6年2月まで計10回実施 リモート研修：令和5年9月、令和5年11月の2回実施</p> <p>②運営委員会 (①のキックオフ会議および総括会議) 令和5年6月、令和6年2月の2回実施</p>		
-------	--	--	--

公募実績	<p>令和5年度の公募実績</p> <p>①公募期間：令和5年5月21日～令和5年6月6日 ②公募人数：12名 (継続3名+新規9名を選考)</p>		
公募予定	<p>令和6年度公募予定</p> <p>①公募期間：令和5年度と同時期予定 ②公募人数：13名程度予定 (継続の場合も再選考)</p>		

メッセージ	<p>理論政策更新研修は、中小企業診断士の更新要件のひとつである「新しい知識の補充に関する要件」として実施する研修です。主に中小企業診断士が講師として実施されている他機関の研修と異なり、県協会は、企業経営者の講演を中心として、より実践的な支援に役立つ研修を提供しており、「神奈川県協会といえば理論研修!」と、県協会の売りのひとつになっています。この定評ある研修の現場運営に携わることで、様々な学び・経験が得られるとともに、受講としては認められませんが、現場運営の合間に有益な講義を聴講できるメリットがあります。詳細に関しては、第2部個別相談会または上記までお問合せください。皆様の応募をお待ちしています。</p>		
-------	--	--	--

県協会HP
令和5年度理論政策更新研修紹介ページ




プロジェクト名	会報委員会
所属部	広報部

定例会日時・頻度	不定期（2～3か月ごとに委員会を開催）	主な活動場所	リモート（Zoom）
担当者氏名連絡先	鷹野慎太郎 kikaku@sindan-k.com	人数 （企業内・独立比）	5～6名（1:1）

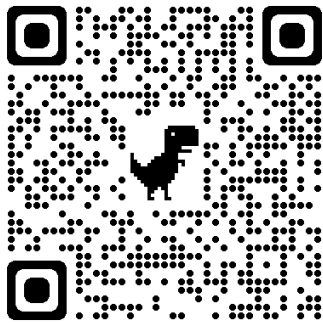
プロジェクトの目的	<p>①協会の会報誌として、協会の活動を協会員に定期的に伝え、協会活動への積極的な参加を促す。</p> <p>②活躍する協会員の紹介、同期会活動の紹介など紙面を通じて、会員間の相互理解を深める。</p> <p>③行政・金融機関などの支援機関への取材を通じ、相互理解を深め、関係性強化を図る。</p>
-----------	---


活動の紹介	<p>四半期毎（8月、10月、1月、4月）に会報誌を発行。令和5年度はNo.115～118を発行。</p> <p>①会報委員会において、執筆記事内容・紙面構成の確認。</p> <p>②毎号、委員の連載記事ならびに企画記事（令和を築く診断士・診断士の匠等）を執筆。</p> <p>③新たな企画として、No.116では養成機関出身者の座談会、No.118ではベテラン診断士の同期会座談会（今回は登録年が同じ診断士仲間の座談会）を掲載。</p> <p>④協会理事・執行委員による執筆記事と合わせ、会報誌として発行。</p> <p>⑤協会ホームページ、メーリングリストなどによる会員および支援機関への配布。</p>
-------	---

公募実績 公募予定	<p>例年、5月初旬頃に会報委員を公募致します。</p> <p>令和5年度は、応募者数多数だったため、例年より多い8名で活動致しました。</p>
--------------	--

メッセージ	<p>興味のある方はぜひ積極的に応募して下さい、執筆経験がなくとも大丈夫です。</p> <p>執筆するテーマは公序良俗に反しないこと、他機関や他人への誹謗中傷は厳禁、特定の商品・サービス等のセールス・宣伝活動は禁止等のルールはありますが、基本的に自由です。皆さんの得意分野のテーマで執筆いただけます。</p> <p>会報委員として活動することにより、以下のようなメリットがあります！</p> <p>①診断士としてのスキルアップにつながります。</p> <p>②記名記事なので診断士としての自分の存在を知ってもらえます。</p> <p>③会報・メルマガ記事はHPIにも掲載され、署名記事が後々まで名刺代わりになります。</p>
-------	--

QRコード（HP）





会報117号

プロジェクト名	メルマガ委員		
所属部	広報部		

定例会日時・頻度	原則キックオフMTG1回 (必要に応じて臨時MTG実施)	主な活動場所	オンライン
担当者氏名連絡先	具志堅智彦 kikaku@sindan-k.com	人数 (企業内・独立比)	昨年実績 11名 (企業内4名・独立7名)

プロジェクトの目的	<p>会員アンケート結果から、県協会の情報取得手段がメールである会員が多いことがわかった。県協会から会員向けのメルマガを発行し、自らHPを見に行くことの少ない会員に対して、MLを活用して情報に到達できるようにし、情報共有を進めて県協会活動の活性化を図る。</p>
-----------	---

活動の紹介	<p>以下のいずれかをテーマに1人1~2記事(1,500文字程度)作成。</p> <p>①県協会への参加レポート 協会のさまざまな活動(各種研修やイベント等)に参加した体験談をフレッシュな目線で伝える。</p> <p>②自分の強みPRレポート 自分の経験やノウハウを整理し、中小企業支援に活かせるノウハウをコンテンツとして伝える。</p>
-------	---

公募実績 公募予定	<p>公募実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5月 春募集 (10~12名程度) ・11月 秋募集 (5~7名程度) <p>※秋募集は春募集の参画者数により募集実施の有無、募集数が変動</p>
--------------	---

メッセージ	<p>メルマガ委員に参画するメリットは以下があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メルマガ執筆経験は、即自分の実績となりアピールポイントとして使える ・神奈川県協会の所属診断士に自分のことを知ってもらえる ・診断士として必要な「書く」スキルを磨くことが出来る ・記事に自分のHP URLを記載することで協会HPから被リンクを得られSEO効果が期待できる <p>定例会がないので時間的な拘束が少なくスキマ時間に活動できることも特徴です。皆さまのご参画楽しみにお待ちしています。</p>
-------	--



自分の強みPRレポートのテーマ例

最高の意思決定を導く
法人営業・BtoB
マーケティング

組織の
不正を防ぐ
コンサルティング

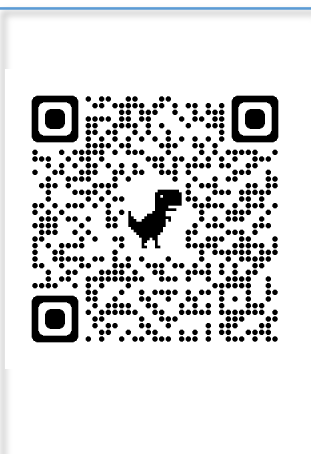
プロジェクト名	SDGsプロジェクト		
所属部	公益推進部		
定例会日時・頻度	毎月第4 土曜日	主な活動場所	かながわ県民センター
担当者氏名連絡先	北村 明彦 koeki@sindan-k.com	人数 (企業内・独立比)	18 (7 : 11)

プロジェクトの目的	<p>① 公益推進：公的機関との連携深化、協会としてのSDGs活動の推進</p> <p>② 人脈：メンバー間の交流と公的機関との人脈づくり</p> <p>③ スキル：実践を通じたメンバーのスキルの向上と協会のノウハウの蓄積</p> <p>④ 実績：メンバーの実績づくりと協会のブランド化</p>
-----------	---

活動の紹介	<p>全体で月1回の定例会（対面）、県、市町村のSDGsパートナー会への参画、県の「みんなのSDGs」で神奈川県中小企業診断協会賞の審査、SDGsに関する勉強会を実施</p> <p>実態調査・事例作成、セミナー、個者支援の3つのチーム活動を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 実態調査・事例作成：SDGs取組状況の実態調査及び先進取組事例の作成 ・ セミナー：セミナーコンテンツの作成及びセミナーの実施 ・ 個者支援：個者支援スキームの構築と個者支援の実施
-------	---

公募実績 公募予定	<p>第1期は、2022年6月に公募、25名で2022年7月から2023年3月まで活動</p> <p>第2期は、2023年6月に公募、18名で2023年7月から2024年6月まで活動予定</p> <p>第3期は、2024年7月に公募予定</p>
--------------	--

メッセージ	<p>SDGsプロジェクトは、企業内7名、独立11名がイベントや諸活動を分担・協力し合いながら、また、継続メンバー10名がこれまで培ってきたノウハウにさらに磨きをかけ、新メンバー8名がそれを引き継ぎつつ新たな視点で発展させて、プロジェクト活動を行っています。今後もさらに公的機関との連携拡大と深化により、活動範囲の拡大と機会の創出を図ってまいります。</p>
-------	---



プロジェクト名	観光事業プロジェクト		
所属部	公益推進部		

定例会日時・頻度	毎月第2土曜日	主な活動場所	協会事務所 事業者事務所等
担当者氏名連絡先	小西龍一 rkonishi@rykconsulting.com	人数 (企業内・独立比)	16 (1:1)

プロジェクトの目的	神奈川県観光協会との連携を活用し、県観光産業の発展に寄与すること及び公益の推進、診断スキルの向上、メンバー間の交流・親睦を目的とする
-----------	--

活動の紹介	<p>2023年度活動実績</p> <p>①神奈川県観光協会との協力による、県内有力観光関連事業者18社への市場動向や各種課題等に関するインタビュー調査及び調査報告書の作成（計3回）</p> <p>②診断協会会報（コンサルかながわニュース）への連載記事執筆</p> <p>③観光関連事業者の支援に関わる各種企画の検討</p>
-------	--

公募実績 公募予定	<p>2023年度 プロジェクト発足初年度のメンバーを公募し16名にて活動中</p> <p>2024年度 第2期のメンバーを6月に公募予定（16名程度を予定）</p>
--------------	---

メッセージ	<p>観光事業プロジェクトは昨年2023年度に発足した新しいプロジェクトです。2024年度の第2期では、県観光協会とのインタビュー調査活動に加え、当プロジェクト独自の活動も行うべく各種企画を検討中です。</p> <p>事業者との直接の接点などを通じ、観光関連の知識の習得を含めた診断士としての経験を積むことができますので、皆様の応募をお待ちしています。</p>
-------	--

協会HP
観光事業プロジェクトのページ